

たつの市立河内小学校

たつの市揖保川町金剛山 604

〒671-1664

TEL 0791-72-2129

FAX 0791-72-6213



河内小だより

ともに学び合い、心身ともに健康でやさしい河内っ子

河内小学校 HP 【 <https://kochisyo.tatsuno.ed.jp> 】

いよいよ 秋本番です… チャレンジしたことを収穫しよう！



「暑さ寒さも彼岸まで」とはよく聞く言葉ですが、猛暑の夏から残暑がまだ、続いています。そろそろ爽やかな空気と涼しい秋が待ち遠しいです。しばらくすると、河内の里にも彼岸花が咲き始めることでしょう。彼岸花は、この彼岸の時期を忘れずに、鮮やかに花を咲かせます。花は1週間ほど咲くと枯れ、しばらくすると葉が出てきます。冬には、周りの植物が枯れた時、彼岸花は葉を茂らせ日光を独り占めにするのです。冬の間、盛んに光合成を行い、春までにじゅうぶんな養分を球根に貯め込むためです。5月になると地上部分がすべて枯れ、再び秋に花芽を伸ばします。この「彼岸花」と言えば、小学4年生の国語の教科書に載っている「ごんぎつね」という「新美南吉」さんの書かれたお話が思い浮かびます。

これからの季節は、「食欲の秋」「読書の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」というように、何をおこなうにも集中できるよい季節だと思います。学校の1年間の中でも、落ち着いて日々の学習や生活に取り組めます。子どもたちが、いろいろチャレンジしたことを収穫できるように、また、一日一日を大切に、さらに力をつけていけるように、指導と支援に取り組んでまいります。

☆ 表彰 おめでとう ☆

令和7年9月16日(火)現在

全日本剣道連盟 優秀賞

第59回全国道場少年剣道大会
小学生の部 第12試合場

保護者の皆さまへ

台風等の気象警報発令時の対応や学校行事の延期などの緊急連絡について、スクリレにて連絡を入れると共に、河内小HPでもお知らせいたします。

10月の行事予定

- 1日(水) ミニ地区児童会
- 2日(木) 3年:揖保の郷見学
- 3日(金) コミセン実行委員会
- 4日(土) 3校合同ゆめクラブ(神部小校区)
- 6日(月) クラブ活動
- 7日(火) ALT ホームデー 定時退勤日
- 9日(木) 視力検査
- 10日(金) 5年:革細工講座 13:30~ 口座振替日
- 13日(月) スポーツの日
- 14日(火) ALT ホームデー 定時退勤日
- 15日(水) 安全の日
- 16日(木) 縦割り活動
- 17日(金) 1・2年:校外学習
- 19日(日) コミセン:グラウンドゴルフ大会(予定)
- 20日(月) 口座再振替日
- 21日(火) ALT ホームデー 定時退勤日
- 22日(水) 移動図書館 シルバー作業日
第4回 PTA 委員会
- 24日(金) 3・4年:校外学習 市情報推進員来校
- 25日(土) 上袋尻自治会館まつり
- 27日(月) 委員会活動
- 28日(火) 5年:小小交流(神部小) ALT
ホームデー 定時退勤日
- 29日(水) こども音楽会 学校児童会
- 31日(金) 音楽学習発表会
文化的行事(コミセン・P 教養部)

毎月25日は笑顔の日
ノーゲーム ノースマホデー



9/4(木)・5(金) 校内作品展

長い夏休みの期間に取り組み、製作した夏休みの作品！各学年、個性の光る作品を仕上げていました。友だちの力作に見入る子どもたちの姿から、驚きと感動が伝わってきます。良いところを見つけて、認め合う気持ちは、とても素敵です。



9/8(月)～12(金) 5年生：自然学校 楽しみました！

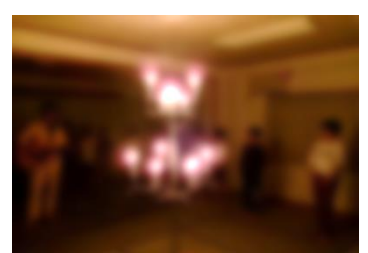
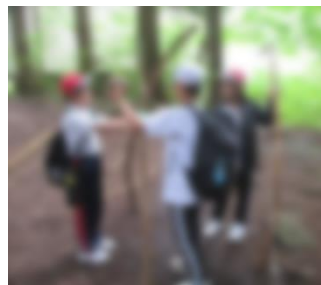
5年生の自然学校は、養父市のハチ高原を拠点に、体験活動をおこないました。昨年度より、半田小学校と同じ宿舎で過ごし、活動を共にしています。4泊5日、親元を離れ、さまざまなプログラムに臨みました。自然との触れ合いやいつもと違う人たちと接する中で、自身を見つめ、成長する機会が得られた自然学校になりました。

【4日目：飯ごう炊さん・魚つかみ・キャンドルサービス】

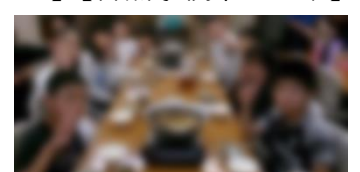
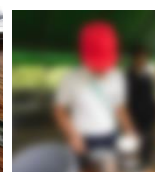
【1日目：オリエンテーション・竹箸づくり】



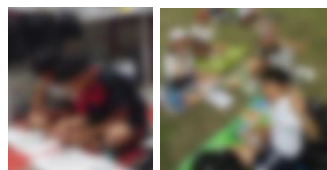
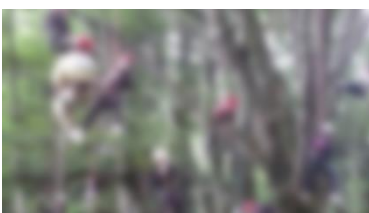
【2日目：鉢伏山登山・基地づくり】



【5日目：アイスクリームづくり】【自然学校中の生活】



【3日目：ツリーイング・焼き板】



どうせいいぞく
同声異俗

人を敬し、感謝できる自分でいよう

【ニューモラル No.673 参考】

自分を愛するように相手を敬する。他人に多くを望まない。自分を反省する。欠点を補い、自分の気持ちを素直に語れるように。そして、感謝の気持ちを忘れない。そんな日々の心がけの中に、生かされて生きている私たちの喜びがあると感じています。良きご縁を大切に、自分の心を明るく育ててください。と、玉井 哲さんは話されています。これが、『心づかいの秘訣』だと感じました。

人間は、必ずコミュニケーションの中で生きていきます。だからこそ、関係性を大切にしていかなくはなりません。円満な関係を保つためには、適度な距離感を大切に、お互いが認め合い、許し合いながら、素直に語り合えることができればいいと思います。